

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	岡山県の歴史	岡山県の水土整備の歴史
原始	-7000(縄文時代)			
	-400(縄文時代)			
古墳・飛鳥時代	前1世紀(弥生時代)	・近畿まで稲作が北進する		
	3世紀(弥生時代)	・稲作の北進 本州北端(青森)まで		
	239(3世紀)	・邪馬台国卑弥呼[親魏倭王]の称号を受ける		
	300(4世紀頃)			
	500(6世紀当初)			
	645(大化元年)	・大化の改新		
	646(大化2年)	・班田収授の法を制定 ・公地公民制を宣言 ・租・庸・調を定める		
	694(持統8年)	・藤原京に遷都		
	701(大宝元年)	・大宝律令		
	702(大宝2年)			
奈良時代	710(和銅3年)	・平城京に遷都		
	722(養老6年)	・墾田100万町歩の開墾を計画する	・備前国の6郡を割いて美作国をおく	
	723(養老7年)	・墾田の開墾をすすめ、用益の年限をきめる(三世一身法)		
	741(天平13年)			
	743(天平15年)	・墾田を私財とする事を許す(墾田永世私有令)		
	746(天平18年)			
	757(天平宝字元年)			
	765(天平神護元年)	・寺院以外の墾田開発を禁止		
	769(神護景雲3年)		・和気清麻呂、宇佐八幡の神託を伝え、道鏡の皇位につくの妨げたため、姉広虫とともに配流される	
	770(宝亀1年)		・清麻呂・広虫を配所から帰京させる	
784(延暦3年)	・長岡京に遷都			
	788(延暦7年)		・清麻呂の建議により、和気郡の吉井川以西を磐梨郡とする	

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	岡山県の歴史	岡山県の水土整備の歴史
平安時代	794(延暦13年)	・平安京に遷都		
	821(弘仁12年)	・空海、満濃池を作る		
	826(天長3年)			・神崎池(邑久郡)*2
	828(天長5年)			・邑久千町:干拓成ると伝える(邑久郡)*5
	902(延喜2年)	・延喜の荘園整理令		
	927(延長5年)	・『延喜式』完成		
	平安時代	・平安中期の耕地面積862,767町		・美作国:耕地11,021町、備前国:耕地13,185町、備中国:耕地10,277町、耕地計34,433町
	1017(寛仁元年)	・藤原道長が太政大臣となる		
	1045(寛徳2年)	・寛徳の荘園整理令		
	1062(康平5年)	・前九年の役平定(安部氏亡ぶ)		
	1069(延久元年)	・延久の荘園整理令		
	1086(応徳3年)	・白河上皇、院政を始める		
	1087(寛治元年)	・後三年の役平定		
	1156(保元元年)	・保元の乱		
1159(平治元年)	・平治の乱			
1167(仁安2年)	・平清盛、太政大臣となる			
鎌倉時代	1183(寿永2年)			・湛井々堰(吉備郡、灌漑面積2800町)*5
	1185(文治元年)	・守護、地頭を設置		
	1192(建久3年)	・源頼朝、征夷大將軍となる		
	1221(承久3年)	・承久の乱		
	1232(貞永元年)	・北条泰時、関東御成敗式目(貞永式目)制定	・この頃、備中国新見荘で下地中分が行われる	
	1274(文永11年)	・文永の役[蒙古襲来]		
	1281(弘安4年)	・弘安の役[蒙古襲来]		
	1297(永仁5年)	・永仁の徳政令発布		
	1307(徳治2年)		・成羽川笠神の開墾工事が完成する	
	1329(元徳1年)			・片山樋の創設という(都窪郡)*5
	1332(元弘2年)		・隠岐へ配流途中の後醍醐天皇が院庄を通過、児島高德が院庄で10字の詩を刻むという	

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	岡山県の歴史	岡山県の水土整備の歴史
室町時代	1333(元弘3年)	・鎌倉幕府滅亡		
	1334(建武元年)	・建武の中興		
	1336(建武3年)	・後醍醐天皇、吉野に移る(南北朝分裂)		
	1338(延元3年)	・足利尊氏、征夷大将軍となる		
	1362(正平17年)			・一ノ口樋の創設という(都窪郡)*5
	1368(応安元年)	・足利義満、征夷大将軍となる		
	1392(明德3年)	・南北朝の合一		
	1415(応永22年)			・十兵衛新田(邑久郡)*5
	1428(正長元年)	・正長の土一揆		
	1467(応仁元年)	・応仁の乱起こる		
	1488(長享2年)	・加賀一向一揆		
	室町時代	・室町期の耕地面積854,791町		・美作国:耕地10,616町、備前国:耕地13,360町、備中国:耕地18,003町、耕地計41,979町
	1506(永正3年)			
	1543(天文12年)	・種子島に鉄砲伝来		
1573(天正元年)	・室町幕府滅びる			
安土・桃山時代	1574(天正2年)			・上原井堰(吉備郡、灌漑面積508町)*5
	1581(天正9年)			
	1582(天正10年)	・本能寺の変 ・太閤検地始まる(~'98)	・羽柴秀吉が備中高松城を水攻めする	
	1585(天正13年)	・豊臣秀吉、関白となる		・八ヶ郷用水・酒津川(都窪郡)*5
	1588(天正16年)	・刀狩、封建的身分制、兵農分離		
	1590(天正18年)			
	1596(慶長1年)			・慶長年間:秋町開墾(川上郡)、王子池(苫田郡)*5
	1600(慶長5年)	・関ヶ原の戦い	・小早川秀秋、備前・美作57万4000石を与えられる	
	1601(慶長6年)			
	1602(慶長7年)			
1603(慶長8年)	・徳川家康、征夷大将軍に任命され、江戸幕府を開く	・備前1国が池田忠継に、美作1国が森忠政に与えられる		
1604(慶長9年)				

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	岡山県の歴史	岡山県の水土整備の歴史
	1605 (慶長10年)			
	1606 (慶長11年)			
	1607 (慶長12年)			
	1608 (慶長13年)			
	1609 (慶長14年)			
	1610 (慶長15年)			
	1611 (慶長16年)			
	1612 (慶長17年)			
	1613 (慶長18年)			
	1614 (慶長19年)	・大阪冬の陣		
	1615 (元和元年)	・大阪夏の陣 ・武家諸法度、禁中並公家諸法度を定める		・高梁川筋倉敷樋門と水路*2
	1616 (元和2年)			
	1617 (元和3年)		・池田光政、鳥取へ移封	・白楽市新田(都窪郡、816石)*5
	1618 (元和4年)			・倉敷樋(都窪郡、灌漑面積74町)、上船池(苫田郡)*5
	1619 (元和5年)			
	1620 (元和6年)			
	1621 (元和7年)			
	1622 (元和8年)			
	1623 (元和9年)			
	1624 (寛永元年)			・平福新田(御津郡、20町)、小十郎新田(児島郡)、長尾内新田(浅口郡)*5 ・寛永年間:百々古池・山崎池・真浄寺池・月輪田池・荒神谷池・松尾池・虬池・曾根高下池・宮脇池(苫田郡)*5
	1625 (寛永2年)			・福島新田(御津郡、72町)*5 ・神崎堀抜(邑久郡)、中村池(苫田郡)*5
	1626 (寛永3年)			・池井池(苫田郡)*5
	1627 (寛永4年)			
	1628 (寛永5年)			・濱田新田(53町)・福富新田(87町)・米倉新田(30町)・泉田新田(79町)(御津郡)*5

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	岡山県の歴史	岡山県の水土整備の歴史
	1629 (寛永6年)			・鞭木古新田・鞭木外新田(児島郡)、四十瀬新田(976石)・福井新田(380石)・吉田新田(556石)・笹沖新田(1340石)(都窪郡)、河内新開(浅口郡、330町)、蓮池(苫田郡)*5
	1630 (寛永7年)			・福成新田(46町)・新福新田(49町)(御津郡)、奥谷池(苫田郡)、長池(勝田郡、灌漑面積30町)*5
	1631 (寛永8年)			・福田新田(御津郡、94町)、埋川新田(都窪郡)、薦生池(苫田郡)*5
	1632 (寛永9年)		・池田光政が国替えにより岡山へ、光仲が鳥取へ移される	
	1633 (寛永10年)			・宮の奥池・池の辻池(苫田郡)*5
	1634 (寛永11年)			
	1635 (寛永12年)			・釈迦免池(苫田郡)*5
	1636 (寛永13年)			
	1637 (寛永14年)			・万倍新田(御津郡、28町)、池部池(苫田郡)*5
	1638 (寛永15年)			・今添池(苫田郡)*5
	1639 (寛永16年)	・鎖国令		
	1640 (寛永17年)			
	1641 (寛永18年)			・岩鼻池(苫田郡)*5
	1642 (寛永19年)			・平吉新田(御津郡)、粒浦新田(129町)・粉江沖新田(児島郡)、蓮木池・椿谷池(小田郡)、院内池・池井西池(苫田郡)、長尾外新田(浅口郡)*5
	1643 (寛永20年)	・田畑永代売買禁止令		
	1644 (正保元年)			・船穂新田(浅口郡、260町)*5 ・正保年間:馬場辻池・弥辻池・かふ谷上池及び下池・公郷上池(苫田郡)*5
	1645 (正保2年)			・奥之谷池・高寺谷池・かくてん池(苫田郡)*5
	1646 (正保3年)			・勇崎内新開(浅口郡、50町)、金谷池・宮後池・午五田池(苫田郡)*5 ・勇崎内新田(干拓)*2
	1647 (正保4年)			・塩水池・湯奥池(苫田郡)*5 ・山崎新田(干拓)*2
	1648 (慶安元年)			・福本池・柳土池(苫田郡)*5 慶安年間:福泊新田(上道郡、100町)、宮田池(勝田郡)、奥田池(苫田郡)*5
	1649 (慶安2年)	・地方五役5人組制度		・百々口池(苫田郡)*5
	1650 (慶安3年)			・亀がつぎ池・長尾池・鶴辻池(苫田郡)*5

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	岡山県の歴史	岡山県の水土整備の歴史
	江戸時代前期			・岡山藩32万石、津山藩19万石、松山藩5万石、足守藩3万石、庭瀬藩2万石
	1651(慶安4年)			・鎌田池(苫田郡)*5
	1652(承応元年)			・倉敷用水川(都窪郡)、豆田池(苫田郡)*5 ・八軒屋新田(干拓)、西田新地(干拓)*2 ・承応年間:日尾池(苫田郡)*5
	1653(承応2年)	・幕府、玉川上水開削を許し、費用を与える		・藤戸古新田(児島郡)、鳥羽池・東神谷池(苫田郡)*5
	1654(承応3年)		・備前大洪水 ・光政、農政改革に着手	・富新田(御津郡、114町)、天王池(児島郡、灌漑面積260町)、矢田谷池(苫田郡)、八軒屋新田(児島郡)*5 ・二曲池*2
	1655(明暦元年)			・滑ヶ谷池(苫田郡)*5
	1656(明暦2年)			・上谷池・杉宮池・一の辻池(苫田郡)*5
	1657(明暦3年)			
	1658(万治元年)			・連島新田(浅口郡、80町)*5 ・万治年間:小河内池(苫田郡)*5
	1659(万治2年)			・水江堰(一ノ口樋)(灌漑面積867町)・三ノ堰樋(灌漑面積262町)・玉・島新開(387町)(浅口郡)、三宅池(苫田郡)*5
	1660(万治3年)			・金岡新田(上道郡、232町)、谷西池(苫田郡)*5
	1661(寛文元年)			・用西及び福田開墾(赤磐郡、100町)、上竹新田(浅口郡、105町)*5 ・寛文年間:管掛堰(一ノ口井手)(御津郡)、田原井堰(赤磐郡、灌漑面積697町)、鴨越堰(邑久郡)、鴨越用水(上道郡)、祇園用水(上道郡、灌漑面積1955町)、神戸池(灌漑面積25町)・加戸池(灌漑面積12町)(後月郡)、土塩池・金子上谷池(苫田郡)、新井手(勝田郡、灌漑面積80町)*5
	1662(寛文2年)			・友延新田(閑谷新田)(和気郡)*5
	1663(寛文3年)			・松崎新田(上道郡、107町)、山崎新田(上道郡)、六間川(都窪郡)、古観音寺池(苫田郡)*5
	1664(寛文4年)			・鞭木北新田(児島郡)、大池(浅口郡)、栗原池(苫田郡)、耳掛池(勝田郡)*5
	1665(寛文5年)			・田領洲池(苫田郡)*5
	1666(寛文6年)	・山川掟の発令		・黒崎浜新田(浅口郡、32町)*5
	1667(寛文7年)			・大井手溝(御津郡)*5
	1668(寛文8年)			
	1669(寛文9年)			・野田池(苫田郡)*5

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	岡山県の歴史	岡山県の水土整備の歴史
	1670(寛文10年)			・阿賀崎新田(浅口郡、127町)、七島新田・道越新田・八重新田・古見新田・鴨方新田・里見新田(浅口郡)*5
	1671(寛文11年)			・辰巳新田(御津郡、21町)、牛窓(邑久郡)*5 ・松崎新田(干拓)*2
	1672(寛文12年)			・麦春池(苫田郡)*5 ・立町池(苫田郡)*2
	1673(延宝元年)			・尾上新田(御津郡、24町)、山根上池・多田池(苫田郡)*5 ・延宝年間:新浜(児島郡)、成羽開墾(川上郡)、松尾谷池・後谷池(苫田郡)*5
	1674(延宝2年)	・分地制限法		・藤森新開(浅口郡)、大砂池・塩谷池・前田池(苫田郡)*5
	1675(延宝3年)			・柏島新開(22町)・勇崎押山新開(浅口郡)、谷田奥池・和久利谷池・赤澄池(苫田郡)*5
	1676(延宝4年)			・龍ノ口樋・亀島新田(浅口郡、200町)、弥谷池・山の谷池(苫田郡)*5 亀島新田*2
	1677(延宝5年)			
	1678(延宝6年)			・西澄池・立町池(苫田郡)*5
	1679(延宝7年)		・岡山藩の倉田・倉富・倉益新田および倉安川が完成	・倉田新田(295町)・倉安川(鞍安川)(灌漑面積522町)(上道郡)*5
	1680(延宝8年)			・玄浦新田(児島郡)、栩本池(苫田郡)*5
	1681(天和元年)			
	1682(天和2年)			・福浦新田(和気郡、22町)、南澄池(苫田郡)*5
	1683(天和3年)			
	1684(貞享元年)	・河村瑞賢、淀川下流の治水事業に着手(~'85)	・岡山藩幸島新田が完成	・草井谷池(苫田郡)、草井谷池(勝田郡)*5 ・貞享年間:香登川(和気郡)、東用水川(邑久郡)、いやの澄池・宮谷池(苫田郡)*5
	1685(貞享2年)			・二の木池(苫田郡)*5
	1686(貞享3年)			・相原池(小田郡、灌漑面積60町)、池の谷池(勝田郡)*5
	1687(貞享4年)	・田畑永代売買禁止を再令する		・幸島新田(六ヶ新田)(邑久郡、561町)、野野池・荒神谷池(苫田郡)、宮の谷池(勝田郡)*5
	1688(元禄元年)			・高浜墾田(上道郡)、笠岡新開(小田郡、34町)、才の前池・天神野池・浅島池(苫田郡)、水主新開(浅口郡)*5

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	岡山県の歴史	岡山県の水土整備の歴史
				・元禄年間:長崎新田(児島郡、18町)、吉浜郷(小田郡、100町)、清水谷池(苫田郡)*5
	1689(元禄2年)			・奥の谷池(苫田郡)*5
	1690(元禄3年)			・赤峪池(苫田郡)*5
	1691(元禄4年)			・沖新田(上道郡、1918町)、小童谷池(苫田郡)*5
	1692(元禄5年)		・この年、岡山藩沖新田なる、百間川完成	
	1693(元禄6年)			・法連寺堤池(勝田郡)*5
	1694(元禄7年)			・黒石新田(児島郡)、七面池(苫田郡)、七曲池(勝田郡)*5
	1695(元禄8年)			・津村池・立町池(苫田郡)*5
	1696(元禄9年)	・宮崎安貞「農業全書」刊		・穴田池(苫田郡)*5
	1697(元禄10年)			
	1698(元禄11元年)		・松平長矩、津山城主となる(10万石)	・青江新田(御津郡)*5
	1699(元禄12年)			
	1700(元禄13年)			備前樋(児島郡)、備前樋(都窪郡)*5
	1701(元禄14年)		・この年、閑谷学校新講堂が完成し、全容がほぼととのう	・天王の上下池(苫田郡)*5
	1702(元禄15年)			・石浜塩田(児島郡)*5
	1703(元禄16年)			
	1704(宝永元年)	・大和川の付替工事開始		・宝永年間:見崎堂池・瀬戸池(苫田郡)*5
	1705(宝永2年)	・大和川旧河道新田開発		
	1706(宝永3年)			・坂根井手堰(和気郡)、大用水川(幸島用水)(邑久郡)*5
	1707(宝永4年)	・富士山噴火、宝永山できる		
	1708(宝永5年)	・貝原益軒『大和本草』		
	1709(宝永6年)	・新井白石を登用する		
	1710(宝永7年)			
	1711(正徳元年)			
	1712(正徳2年)			
	1713(正徳3年)			
	1714(正徳4年)			
	1715(正徳5年)			
	1716(享保元年)	・徳川吉宗、第8代将軍となる		・享保年間:粕田池(苫田郡)*5



時代	西暦(和暦)	全国の歴史	岡山県の歴史	岡山県の水土整備の歴史
江戸時代	1717 (享保2年)			・沖新田(児島郡、115町)*5
	1718 (享保3年)			
	1719 (享保4年)			・福田古新田(児島郡、353町)*5
	1720 (享保5年)			・生鯖池(苫田郡)*5
	1721 (享保6年)	・目安箱の設置		
	1722 (享保7年)	・新田開発の奨励		
	1723 (享保8年)			
	1724 (享保9年)			
	1725 (享保10年)		・この年、児島郡福田古新田が完成	
	1726 (享保11年)	・新田検地条目の制定		・百々新池・菖蒲澗池(苫田郡)*5
	1727 (享保12年)			
	1728 (享保13年)			
	1729 (享保14年)			
	1730 (享保15年)			
	1731 (享保16年)			・西大島新田(浅口郡、64町)*5
	1732 (享保17年)	・山陽・南海・西海・畿内蝗害のため大飢饉		・清居池(苫田郡)*5
	1733 (享保18年)			
	1734 (享保19年)			
	1735 (享保20年)	・幕府、米価下落を防ぐため最低価格を決める		・西裏池(勝田郡)*5
	1736 (元文元年)			
	1737 (元文2年)			
	1738 (元文3年)			
	1739 (元文4年)			・若宮池(苫田郡)、地京池(勝田郡)*5
	1740 (元文5年)			・垂井池(苫田郡)*5
	1741 (寛保元年)			
	1742 (寛保2年)			
	1743 (寛保3年)			
	1744 (延享元年)			・延享年間:多羅谷池(苫田郡)*5
1745 (延享2年)			・雨堤池(苫田郡)*5	

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	岡山県の歴史	岡山県の水土整備の歴史
	1746(延享3年)			
	1747(延享4年)			
	1748(寛延元年)			
	1749(寛延2年)	・定免制を全面的に施行		
	1750(寛延3年)			
	江戸時代中頃	・江戸中期の耕地面積:田1,695,923町、畑1,417,074町、計3,013,546町		<ul style="list-style-type: none"> <li>・美作国:田12,499町、畑6,669町、計19,168町</li> <li>・備前国:田17,119町、畑7,031町、計24,150町</li> <li>・備中国:田17,336町、畑12,762町、計30,098町</li> <li>・田46,954町、畑26,462町、耕地計73,416町</li> </ul>
	1751(宝暦元年)			
	1752(宝暦2年)			・樋の内池(苫田郡)*5
	1753(宝暦3年)			
	1754(宝暦4年)			
	1755(宝暦5年)	・木曾川の治水工事完成		・飯山池(苫田郡)、新堤池(勝田郡)*5
	1756(宝暦6年)			・くぐ田池(勝田郡)*5
	1757(宝暦7年)			
	1758(宝暦8年)		・幕府が児島湾干拓をめぐる相論を裁許し、備前・備中の国境が最終的に確定	
	1759(宝暦9年)			
	1760(宝暦10年)			
	1761(宝暦11年)			
	1762(宝暦12年)			・西尾池(苫田郡)*5
	1763(宝暦13年)			
	1764(明和元年)			
	1765(明和2年)			
	1766(明和3年)			
	1767(明和4年)			・野辺池(苫田郡)*5
	1768(明和5年)			

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	岡山県の歴史	岡山県の水土整備の歴史
	1769 (明和6年)			
	1770 (明和7年)			・岩坪池(苫田郡)*5
	1771 (明和8年)			
	1772 (安永元年)	・田沼意次、老中となる		
	1773 (安永2年)			・長尾池(苫田郡)*5
	1774 (安永3年)			
	1775 (安永4年)			・檜尾新池(苫田郡)*5
	1776 (安永5年)			
	1777 (安永6年)			
	1778 (安永7年)			
	1779 (安永8年)			
	1780 (安永9年)			
	1781 (天明元年)			
	1782 (天明2年)	・下総印旛沼干拓に着手 ・瀬戸内・九州など大凶荒		
	1783 (天明3年)	・浅間山大噴火 ・冷害のため諸国大飢饉		・寄島古新開(浅口郡)*5
	1784 (天明4年)	・この春夏諸国飢饉、農民流亡のため農村荒廃		
	1785 (天明5年)	・奥羽飢饉		・八カ郷用水取水口水門を石造に改築*2
	1786 (天明6年)	・下総手賀沼開発に着手するも、間もなく中止 ・老中田沼意次失脚 ・諸国大凶作		
	1787 (天明7年)	・松平定信、老中就任 ・寛政の改革が始まる		
	1788 (天明8年)			
	1789 (寛政元年)	・困米の制を定める		・寛政年間: 弁財天一ノ口樋(浅口郡)*5 ・寛政年間: 彦崎及び川張新田*2
	1790 (寛政2年)			
	1791 (寛政3年)			

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	岡山県の歴史	岡山県の水土整備の歴史
	1792(寛政4年)			
	1793(寛政5年)			
	1794(寛政6年)			
	1795(寛政7年)			
	1796(寛政8年)			・八兵衛新田(児島郡)*5
	1797(寛政9年)			
	1798(寛政10年)			・西浦前新田(浅口郡、40町)*5
	1799(寛政11年)			・入谷池・猿ヶ盗池・櫛田池(勝田郡)*5
	1800(寛政12年)	・伊能忠敬、蝦夷地を測量する		
	1801(享和元年)			・下川新田(児島郡)*5
	1802(享和2年)			
	1803(享和3年)			・伊恵門新開(児島郡)*5
	1804(文化元年)			・文化年間:江戸川避(真庭郡)*5
	1805(文化2年)			・深井塩田(児島郡)*5
	1806(文化3年)			
	1807(文化4年)			・東新開(児島郡)、家長池(苫田郡)*5
	1808(文化5年)			
	1809(文化6年)			
	1810(文化7年)			
	1811(文化8年)			
	1812(文化9年)			・明石新開(児島郡)*5
	1813(文化10年)			・西新開・新川新開(児島郡)*5
	1814(文化11年)			
	1815(文化12年)			
	1816(文化13年)			・野崎浜(児島郡、49町)*5
	1817(文化14年)	『農具便利論』		
	1818(文政元年)			
	1819(文政2年)			・古新開(児島郡)*5
	1820(文政3年)			

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	岡山県の歴史	岡山県の水土整備の歴史
	1821(文政4年)	・伊能忠敬、『大日本沿海実測地図』完成	・興除新田開発が着手される(～'24)	
	1822(文政5年)			
	1823(文政6年)			・興除新田(児島郡、840町)、西岡新開(児島郡)*5
	1824(文政7年)			・東新開・西新開(児島郡)*5
	1825(文政8年)			
	1826(文政9年)			・孫兵衛新田(児島郡)*5
	1827(文政10年)		・この年、野崎武左衛門、野崎浜塩田の開発に着手	・宮下東新開(児島郡)*5
	1828(文政11年)			・千川新開(児島郡)*5
	1829(文政12年)			
	1830(天保元年)		・この年、野崎武左衛門、日比亀浜塩田の開発に着手	・宮下西新開・東羽根新開・宮下新開(児島郡)*5 ・天保年間: 近平井手(苫田郡、灌漑面積480町)*5
	1831(天保2年)	・諸国石高を調査する		・中新開(児島郡)*5
	1832(天保3年)			・亀田新開・堤下新開・飽浦新開・赤羽根新開(児島郡)*5
	1833(天保4年)	・この冬、風水害により奥羽・関東飢饉		・用吉新開・向新開・新開畑(児島郡)*5 ・宇籾木新田(干拓)*2
	1834(天保5年)	・諸国飢饉		・乙島新田(浅口郡、120町)*5
	1835(天保6年)			・前潟塩田(児島郡)*5
	1836(天保7年)	・諸国飢饉、奥羽地方最も甚だしく死者10万人に及ぶ		・大浜磯新開(児島郡)*5
	1837(天保8年)	・大塩平八郎の乱 ・この春、諸国飢饉、餓死多数		・中磯新開(児島郡)*5
	1838(天保9年)		・この年、東野崎浜塩田の開発はじまる	・恵崎新開(児島郡)、寄島中新開(浅口郡、12町)*5
	1839(天保10年)	・この年、奥羽飢饉、死者・流民多数		・添新開(児島郡)、寄島早崎新開・寄島鳴瀧新開(浅口郡)*5
	1840(天保11年)			・中磯中新開(児島郡)*5
	1841(天保12年)	・天保改革はじまる		・東野崎新開(児島郡)*5
	1842(天保13年)			
	1843(天保14年)	・印旛沼開墾開始		
	1844(弘化元年)	・印旛沼開墾中止		
	1845(弘化2年)			・鶴新田(浅口郡、314町)*5

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	岡山県の歴史	岡山県の水土整備の歴史
	1846(弘化3年)			・東沖新開・明石沖新開(児島郡)*5
	1847(弘化4年)	・信州大地震(善光寺地震)		
	1848(嘉永元年)			・大浜新開(児島郡)*5
	1849(嘉永2年)			・西中新開・葭野新開・古家新新開(児島郡)*5
	1850(嘉永3年)			・大浜新開(干拓)*2
	1851(嘉永4年)			・狐崎新開(児島郡)*5
	1852(嘉永5年)			・福田新田(児島郡、730余町)*5
	1853(嘉永6年)	・ペリー浦賀来航		・脇浦新田(児島郡)*5
	1854(安政元年)	・日米和親条約		・安政年間:勝部池(苫田郡、灌漑面積70町)、屹田池・深峪池(灌漑面積42町)・三鏡池(灌漑面積35町)(勝田郡)*5
	1855(安政2年)	・江戸大地震(安政の大地震)		・吉見新井手(苫田郡、灌漑面積245町)*5
	1856(安政3年)			・大窪池(小田郡)*5
	1857(安政4年)			
	1858(安政5年)	・日米修好通商条約		・丸田堰(苫田郡)*5
	1859(安政6年)			・勝部池(苫田郡)*2
	1860(万延元年)	・桜田門外の変		・宮宛新田・磯新田(児島郡)*5
	1861(文久元年)			
	1862(文久2年)			・尾端新開(児島郡)*5
	1863(文久3年)			・唐戸新開(児島郡)*5 ・乙島新田(干拓)*2
	1864(元治元年)	・禁門の変、第1次長州征伐		・藤造新田・弁天新田・東分塩田(児島郡)、大杉開墾(真庭郡)*5
	1865(慶応元年)			・宗津新田(干拓)*2 ・慶応年間:草生堰(掛ヶ溝)(御津郡)*5
	1866(慶応2年)	・薩長同盟、第2次長州征伐		・赤崎沖(干拓)、磐裏沖(干拓)、中浜中新開(干拓)*2
	1867(慶応3年)	・大政奉還、王政復古宣言		・船着裏沖新開・東西新開・堅速新開・浜中新開・中磯中新開・赤崎沖新開(児島郡)、立岩池(苫田郡)*5
	1868(慶応4年)	・鳥羽・伏見の戦い(戊辰戦争起こる)		
	1868(明治元年)	・明治維新		
	1869(明治2年)	・東京遷都 ・版籍奉還		・川薪田干拓再興*2

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	岡山県の歴史	岡山県の水土整備の歴史
明治時代		・開拓使設置		
	1870(明治3年)	・勸農局(翌年、開墾局に改称)を設ける		・金屋堰(真庭郡、灌漑面積30町)*5
	1871(明治4年)	・戸籍法を定める ・廃藩置県 ・田畑勝手作許可		・国ヶ原用水(太曾根堰)(赤磐郡、灌漑面積797町)*5
	1872(明治5年)	・田畑売買禁止の解除		
	1873(明治6年)	・徴兵令・地租改正条例を公布 ・内務省設置		
	1874(明治7年)	・北海道屯田兵制度を設ける		・川張新田干拓再興*2
	1875(明治8年)		・小田県が岡山県に合併	
	1876(明治9年)		・北条県が岡山県に合併	
	1877(明治10年)	・地租軽減(地価の3%から2.5%に) ・西南戦争		
	1878(明治11年)			
	1879(明治12年)	・国営安積疏水猪苗代湖開墾事業に着工(~'82)		
	1880(明治13年)	・区町村会法制定施行	・旧藩士族ら日本原開墾を申請	
	1881(明治14年)	・農商務省設置 ・大日本農会創立		
	1882(明治15年)	・日本銀行開業		
	1883(明治16年)			
	1884(明治17年)			
	1885(明治18年)	・太政官制を廃止(内閣制度を樹立)	・明治天皇、岡山に行幸	
	1886(明治19年)			
	1887(明治20年)	・石川県石川郡上安原村で石川式区画整理を開始		
	1888(明治21年)	・市制及び町村制を公布		・明治池(後月郡)*2
	1889(明治22年)	・大日本帝国憲法発布 ・東海道本線全通	・県、藤田伝三郎に児島湾開墾を許可、紛擾おこる	
	1890(明治23年)	・水利組合条例・公有水面埋立法公布		

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	岡山県の歴史	岡山県の水土整備の歴史
	1891(明治24年)	・濃尾大地震	・山陽鉄道の三石・岡山・倉敷・笠岡間が開通	
	1892(明治25年)	・耕地面積、田2,805,212ha、畑2,307,956ha、計5,113,168ha		・田80,902ha、畑39,697ha、計120,599ha
	1893(明治26年)			
	1894(明治27年)	・日清戦争(～'95)		
	1895(明治28年)			
	1896(明治29年)	・河川法制定		
	1897(明治30年)	・砂防法・森林法を公布		
	1898(明治31年)		・中国鉄道、岡山・津山間開通	
	1899(明治32年)	・耕地整理法公布		・児島湾藤田開墾第1期第1区第1号・第2号潮止完成*2
	1900(明治33年)			
	1901(明治34年)			
	1902(明治35年)	・日英同盟成立 ・北海道土巧組合法公布		
	1903(明治36年)			
	1904(明治37年)	・日露戦争(～'05)		・児島湾藤田開墾第1期第2区第2号・第3号潮止完成*2
	1905(明治38年)	・耕地整理法改正(灌漑排水の追加)		
	1906(明治39年)			
	1907(明治40年)	・耕地整理研究会(後の農業土木学会)発足		
	1908(明治41年)			・幻住寺池*2
	1909(明治42年)	・耕地整理法改正(開墾・地目変換を認め、耕地整理組合を法人化)		・奥谷池(久米郡)*2
	1910(明治43年)	・韓国併合		・西河内池(真庭郡)*2 ・児島湾第2期第3・5区第6号拘泥堤着工*2
	1911(明治44年)			・田広木池(吉備郡)、天神池(後月郡)*2
	1912(大正元年)			
	1913(大正2年)	・北海道大冷害		
	1914(大正3年)	・第一次世界大戦勃発 ・耕地整理法改正(目的に埋立・干拓を追加)		・中倉池(吉備郡)*2



時代	西暦(和暦)	全国の歴史	岡山県の歴史	岡山県の水土整備の歴史
大正時代	1915 (大正4年)			・一ノ谷池(苫田郡)*2 ・山神池(上房郡)*2
	1916 (大正5年)			・平田池(和気郡)*2 ・大正池(吉備郡)*2
	1917 (大正6年)	・米価高騰		・鎮守池(勝田郡)*2
	1918 (大正7年)	・富山県下で米騒動、以後1道3府32県に波及	・米価狂騰のため、県下各地で米騒動	・大黒池*2
	1919 (大正8年)	・都市計画法公布		・東西用水取水堰改築着工*2
	1920 (大正9年)	・第1回国勢調査実施(総人口7698万人、内地5596万人)		
	1921 (大正10年)	・米穀法公布		
	1922 (大正11年)			・有漢池(上房郡)*2 ・土橋池(阿哲郡)*2
	1923 (大正12年)	・関東大震災		・吉川池(阿哲郡)*2
	1924 (大正13年)			・新野池(勝田郡)*2 ・塩手池用水改良事業着工(～'28)
	1925 (大正14年)	・普通選挙法(男子)公布		・小名郷池(児島郡)*2 ・血洗池(赤磐郡)*2 ・平谷池(小田郡)*2
	1926 (大正15年)	・自作農創設維持補助規則制定公布		
	1926 (昭和元年)			
	1927 (昭和2年)	・金融恐慌起こり、休業銀行続出 ・丹後地震		
	1928 (昭和3年)	・普通選挙による最初の衆議院議員総選挙	・伯備線、岡山・米子間全通	・黒谷池用水改良事業着工(～'31)
	1929 (昭和4年)	・世界的経済大恐慌 ・農業土木学会(後の農業農村工学会)創立		
	1930 (昭和5年)	・昭和恐慌 ・農業恐慌、農村の危機深刻化する		
	1931 (昭和6年)	・満州事変起こる ・北海道、東北に冷害、未曾有の大凶作		

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	岡山県の歴史	岡山県の水土整備の歴史
	1932(昭和7年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第1次上海事変</li> <li>5.15事件</li> <li>時局匡救耕地関係農業土木事業発足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>因美線(津山・鳥取間)開通</li> <li>農山漁村経済更正運動はじめる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>昭和池用水改良事業着工(～'35)</li> <li>千町川排水改良事業着工(～'34)</li> <li>干田川排水改良事業着工(～'35)</li> </ul>
	1933(昭和8年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際連盟脱退</li> <li>米穀統制法公布</li> <li>三陸地震大津波</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>児島湾第2期第3・5区本格的着工*2</li> <li>小原池用水改良事業着工(～'35)</li> <li>那岐池用水改良事業着工(～'43)</li> </ul>
	1934(昭和9年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>満州国帝政実施(皇帝溥儀)</li> <li>室戸台風</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>室戸台風水害</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>那岐池*2</li> <li>大用水排水改良事業着工(～'38)</li> </ul>
	1935(昭和10年)			<ul style="list-style-type: none"> <li>大用水改修(邑久郡)*2</li> <li>児島湾第3・5区潮止*2</li> </ul>
	1936(昭和11年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>2.26事件</li> </ul>		
	1937(昭和12年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>廬溝橋事件(日中戦争開始)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>旭川合同用水改修*2</li> </ul>
	1938(昭和13年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>国家総動員法公布</li> <li>農地調整法公布</li> </ul>		
	1939(昭和14年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2次世界大戦はじまる</li> </ul>		
	1940(昭和15年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>米穀管理規則により統制</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>横屋池*2</li> <li>岡谷池*2</li> <li>三国池*2</li> <li>阿口池*2</li> <li>児島湾第6工区着工*2</li> <li>横尾池用水改良事業着工(～'44)</li> <li>田原用水改良事業着工(～'49)</li> <li>旭川合同用水改良事業着工(～'53)</li> <li>笹ヶ瀬川沿岸排水改良事業着工(～'44)</li> </ul>
	1941(昭和16年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>農地開発法公布、農地開発営団設立</li> <li>太平洋戦争開始</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>極楽寺池*2</li> </ul>
	1942(昭和17年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>食糧管理法公布(供出配給強化)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>羽賀峠用水改良事業着工(～'50)</li> <li>小田川沿岸用水改良事業着工(～'50)</li> <li>八ヶ郷排水改良事業着工(～'52)</li> </ul>
	1943(昭和18年)			<ul style="list-style-type: none"> <li>里見池*2</li> </ul>

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	岡山県の歴史	岡山県の水土整備の歴史
	1944(昭和19年) 1945(昭和20年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広島、長崎に原爆投下</li> <li>・ポツダム宣言受諾、終戦</li> <li>・緊急開拓事業実施要領制定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岡山空襲</li> <li>・枕崎台風で吉井川大出水</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元倉敷海軍航空隊跡墾建設事業着工(～'55)</li> <li>・弥高山開墾建設事業着工(～'53)</li> <li>・茅部野開墾建設事業着工(～'59)</li> <li>・久世町外1ヶ村開墾建設事業着工(～'50)</li> <li>・植月開墾建設事業着工(～'53)</li> </ul>
	1946(昭和21年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地改革</li> <li>・自作農創設特別措置法制定</li> <li>・農地調整法改正</li> <li>・地方農地事務局設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・12.21 南海大地震、県南部で被害</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長代開墾建設事業着工(～'57)</li> <li>・日本原開墾建設事業着工(～'50)</li> </ul>
	1947(昭和22年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国憲法施行</li> <li>・農業協同組合法公布</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・国営高梁川干拓事業着工(～'62)※</li> <li>・上道郡三幡村外2ヶ村用水改良事業着工(～'49)</li> <li>・阿部池開墾建設事業着工(～'52)</li> <li>・縁山開墾建設事業着工(～'52)</li> <li>・吉岡開墾建設事業着工(～'50)</li> <li>・太刀洗開墾建設事業着工(～'50)</li> </ul>
	1948(昭和23年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建設省設置</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・国営児島湾七区干拓事業着工(～'63)※</li> <li>・国営笠岡湾干拓事業着工(～'58)※</li> <li>・国営小阪部川農業水利事業着工(～'55)※</li> <li>・国営蒜山原農地開発事業着工(～'53)※</li> <li>・新堰用水改良事業着工(～'49)</li> <li>・西庄田開墾建設事業着工(～'51)</li> </ul>
	1949(昭和24年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地改良法公布</li> <li>・ドッジ勧告による均衡予算実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・樋之内用水改良事業着工(～'51)</li> <li>・高梁川用水改良事業着工(～'69)</li> <li>・御所谷開墾建設事業着工(～'57)</li> <li>・小廻山開墾建設事業着工(～'53)</li> <li>・仙随開墾建設事業着工(～'54)</li> <li>・蒜山原 I 期開墾建設事業着工(～'53)</li> </ul>

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	岡山県の歴史	岡山県の水土整備の歴史
昭和時代	1950(昭和25年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝鮮戦争勃発</li> <li>・国土総合開発法公布</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・加茂開墾建設事業着工(～'50)</li> <li>・国営児島湾沿岸農業水利事業着工(～'61)※</li> <li>・追分用水改良事業着工(～'65)</li> <li>・神島内浦開墾建設事業着工(～'52)</li> <li>・野原開墾建設事業着工(～'53)</li> <li>・豊並開墾建設事業着工(～'51)</li> </ul>
	1951(昭和26年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積雪寒冷地単作地帯振興臨時措置法公布</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・国営児島湾六区干拓事業着工(～'53)※</li> <li>・国営福田干拓事業着工(～'61)※</li> <li>・加茂山開墾建設事業着工(～'52)</li> <li>・東本宮開墾建設事業着工(～'53)</li> <li>・陣山開墾建設事業着工(～'55)</li> <li>・高山開墾建設事業着工(～'54)</li> </ul>
	1952(昭和27年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地法公布</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・近平用水改良事業着工(～'55)</li> <li>・花村開墾建設事業着工</li> <li>・高富開墾建設事業着工(～'55)</li> </ul>
	1953(昭和28年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北九州及び和歌山県に大水害</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・和意谷用水改良事業着工(～'60)</li> <li>・大和開墾建設事業着工(～'54)</li> </ul>
	1954(昭和29年)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・県営旭川ダム完成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小阪部川ダム完成※</li> <li>・落石用水改良事業着工(～'57)</li> <li>・新砥開墾建設事業着工(～'62)</li> <li>・福河干拓事業着工(～'69)</li> </ul>
	1955(昭和30年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知用水公団、農地開発機械公団設立</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・堂屋敷開墾建設事業着工(～'59)</li> <li>・上南干拓事業着工(～'59)</li> </ul>
	1956(昭和31年)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・児島湾湛水湖化工事の締切りに成功</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大平山開墾建設事業着工(～'58)</li> <li>・児島湾干拓事業着工(～'62)</li> </ul>
	1957(昭和32年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八郎瀧干拓事業開始</li> </ul>		
	1958(昭和33年)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・杉谷用水改良事業着工(～'61)</li> <li>・一の口用水改良事業着工(～'63)</li> </ul>
	1959(昭和34年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伊勢湾台風</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・寄島干拓事業着工(～'75)</li> </ul>

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	岡山県の歴史	岡山県の水土整備の歴史
				・勝北用水改良事業着工(～'60)
	1960(昭和35年)	・所得倍増計画 ・食糧増産対策事業から農業基盤整備事業に名称変え		
	1961(昭和36年)	・農業基本法制定 ・水資源開発公団法公布(設立は'62)		・尾坂用水改良事業着工(～'67) ・備南用水改良事業着工(～'68) ・蒜山原Ⅱ期開墾建設事業着工(～'65)
		・耕地面積、田3,414,000ha、畑2,719,000ha、計6,136,000ha		・田93,800ha、畑36,300ha、計130,100ha
	1962(昭和37年)			・加茂川農地開発事業着工(～'75)
	1963(昭和38年)	・団体営圃場整備事業の創設	・中国四国農政局開設(岡山市)	・大原農地開発事業着工(～'73) ・安部原農地開発事業着工(～'74)
	1964(昭和39年)	・東京オリンピック ・八郎潟大潟村誕生 ・改正河川法公布		
	1965(昭和40年)			・美山川用水改良事業着工(～'70) ・旭川右岸用水改良事業着工(～'73) ・笹ヶ瀬下流農地開発事業着工(～'74)
	1966(昭和41年)	・土地改良長期計画(1次)		・国営笠岡湾干拓事業着工(～'89)※ ・青野用水改良事業着工(～'72) ・高原農地開発事業着工(～'73)
	1967(昭和42年)	・公害対策基本法公布		・国営勝英農地開発事業着工(～'80)※ ・梶並川用水改良事業着工(～'75) ・香々美川用水改良事業着工(～'74) ・円城農地開発事業着工(～'74)
	1968(昭和43年)			
	1969(昭和44年)	・米の生産制限始まる(開田抑制措置) ・農業振興地域の整備に関する法律公布 ・農道舗装事業の創設		・児島湾七区用水改良事業着工(～'72) ・寄島用水改良事業着工(～'75) ・湯野用水改良事業着工(～'76)
	1970(昭和45年)			・国営吉井川農業水利事業着工(～'88)※ ・北房用水改良事業着工(～'78)

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	岡山県の歴史	岡山県の水土整備の歴史
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・美星畑地帯総合整備事業着工(～90)</li> <li>・中央農地開発事業着工(～'85)</li> </ul>
	1971(昭和46年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・政府米の買入制限導入</li> <li>・沖縄返還</li> <li>・環境庁発足</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・浦安排水改良事業着工(～'74)</li> <li>・備北畑地帯総合土地改良事業着工(～'77)</li> </ul>
	1972(昭和47年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地改良法改正</li> <li>・農村基盤総合整備パイロット事業の創設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山陽新幹線、新大阪・岡山間開業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新堰用水改良事業着工(～'86)</li> <li>・吉井川下流用水改良事業着工(～'79)</li> <li>・津山東部農業用水合理化事業着工(～'88)</li> <li>・落合農地開発事業着工(～'86)</li> </ul>
	1973(昭和48年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第一次石油ショック</li> <li>・土地改良長期計画(2次)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・備北用水改良事業着工(～'88)</li> <li>・高崎用水改良事業着工(～'77)</li> <li>・川上用水改良事業着工(～'77)</li> <li>・高崎用排水改良事業着工(～'88)</li> <li>・寄島畑地帯総合土地改良事業着工(～'97)</li> <li>・川上畑地帯総合土地改良事業着工(～'88)</li> <li>・山手農地開発事業着工(～'77)</li> </ul>
	1974(昭和49年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国土利用長期計画法公布</li> <li>・国土庁発足</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・日笠用水改良事業着工(～'79)</li> <li>・明治畑地帯総合土地改良事業着工</li> <li>・日笠川防災ダム事業着工(～'86)</li> </ul>
	1975(昭和50年)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・新幹線、岡山・博多間開業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・邑久排水改良事業着工(～'88)</li> </ul>
	1976(昭和51年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地改良法改正</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・槇谷用水改良事業着工(～'92)</li> <li>・浮田玉井畑地帯総合土地改良事業着工(～'88)</li> <li>・槇谷防災ダム事業着工(～'90)</li> <li>・西原ダム完成※</li> </ul>
	1977(昭和52年)			
	1978(昭和53年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農林省、農林水産省に省名変更</li> </ul>		
	1979(昭和54年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第二次石油ショック</li> <li>・国営農地防災排水事業の創設</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・錦六区排水改良事業着工(～'91)</li> <li>・牛窓畑地帯総合土地改良事業着工(～'96)</li> </ul>
	1980(昭和55年)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・国営岡山海岸保全事業着工(～'01)※</li> </ul>

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	岡山県の歴史	岡山県の水土整備の歴史
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・足守川用水改良事業着工(～'90)</li> <li>・足守川防災ダム事業着工(～'90)</li> </ul>
	1981(昭和56年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食糧管理法の改正</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・東六間川用排水改良事業着工</li> <li>・豊岡川防災ダム事業着工(～'88)</li> </ul>
	1982(昭和57年)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝日太白畑地帯総合土地改良事業着工(～'91)</li> </ul>
	1983(昭和58年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地改良長期計画(3次)</li> <li>・日本海中部地震</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国縦貫自動車道、吹田・下関間全通</li> </ul>	
	1984(昭和59年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業振興地域の整備に関する法律と土地改良法の改正</li> <li>・118品目の関税引き下げなど対外経済対策を決定</li> </ul>		
	1985(昭和60年)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・塩手池用水改良事業着工(～'95)</li> <li>・玉津裳掛畑地帯総合土地改良事業着工</li> </ul>
	1986(昭和61年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・21世紀へ向けての農政の基本方向</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児島湖浄化対策推進協議会発足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国営児島湾周辺農業水利事業着工(～'03)※</li> <li>・東南七区用水改良事業着工</li> </ul>
	1987(昭和62年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水田農業確立対策決定</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・古川排水改良事業着工</li> <li>・陶奥池防災ダム事業着工(～'92)</li> <li>・浦安排水改良事業着工</li> </ul>
	1988(昭和63年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日米牛肉オレンジ問題、GATTでの紛争解決へ</li> <li>・青函トンネル、瀬戸大橋開通</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・瀬戸大橋開通</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・檜津排水改良事業着工(～'91)</li> </ul>
	1989(平成元年)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・玉名七区用水改良事業着工</li> </ul>
	1990(平成2年)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒谷施設整備事業(～'92)</li> <li>・宮島排水改良事業着工</li> </ul>
	1991(平成3年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業農村整備事業と事業名変わる</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・丙川排水改良事業着工</li> </ul>
	1992(平成4年)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・都六区排水改良事業着工</li> <li>・西北七区排水改良事業着工</li> </ul>
	1993(平成5年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境基本法案決定</li> <li>・北日本中心に大冷害、作況指数74、冷害対策として米の緊急輸入</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・福田用排水改良事業着工</li> </ul>
	1994(平成6年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウルグアイ・ラウンド農業合意関連対策大綱を決定</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・妹尾川排水改良事業着工</li> </ul>

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	岡山県の歴史	岡山県の水土整備の歴史
平成時代	1995(平成7年)	・阪神・淡路大震災		・鴨越用水改良事業着工 ・川上第2畑地帯総合土地改良事業着工 ・興除用水改良事業着工
	1996(平成8年)			・国営吉井川施設整備事業着工(～'02)※
	1997(平成9年)	・環境影響評価法(環境アセス法)公布		
	1998(平成10年)	・中央省庁等改革基本法成立		・国営児島湖沿岸農地防災事業着工(～'06)※ ・国営岡山南部農業水利事業着工※
	1999(平成11年)	・食料・農業・農村基本法成立		
	2000(平成12年)	・食料・農業・農村基本計画閣議決定		
	2001(平成13年)			
	2002(平成14年)			
	2003(平成15年)			
	2004(平成16年)	・中越地震		
	2005(平成17年)	・耕地面積、2,556,000ha、畑2,136,000ha、計4,692,000ha		・田56,400ha、畑14,600ha、計71,000ha
	2006(平成18年)			
	2007(平成19年)	・中越沖地震		
	2008(平成20年)	・岩手・宮城内陸地震		
	2009(平成21年)			
2010(平成22年)				
2011(平成23年)	・東日本大震災 3.11 東北地方太平洋沖地震(死者・不明者18,617人(H24.11.14警察庁)、津波による農地の流失・冠水等被害推定面積23,600ha(H23.3.29農林水産省))			
2012(平成24年)				
2013(平成25年)				

## ＜参考文献＞

\*1 「疏水百選」(2006年)(全国土地改良事業団体連合会)

\*2 「日本水利施設進展の研究」(1958年)(牧 隆泰著、土木雑誌社)

\*3 「明治前日本土木史」(1956年)(日本学術振興会、日本学士院日本科学史刊行会)



時代	西暦(和暦)	全国の歴史	岡山県の歴史	岡山県の水土整備の歴史
----	--------	-------	--------	-------------

\*4 「農業土木史」(1979年)(社)農業土木学会)

\*5 「明治以前日本土木史」(1936年)(土木学会編、岩波書店)

※ 「各地方農政局ホームページ」等より抜粋

なお、「水土整備の歴史」欄で無印の事業等は「岡山県の土地改良」(1975年)より抜粋

また、岡山県の歴史は「岡山県の歴史」(2000年)(山川出版社)より抜粋